



ひとりで悩まずに
042-327
-4343

毎日10時から21時

第120号 2024年4月1日発行

東京多摩

..... NPO法人

いのちの電話

命をつなぐ 気持ちをつなぐ 明日へつなぐ

● 鈴の音 ●

▼野菜を作って感じる事。▼私が野菜を作りはじめたのは、父が亡くなった31歳の時からです。農家の長男だから、納税猶予を受け、相続した義務感からでした。▼最初は兼業で、試行錯誤の繰り返しで苦勞しました。▼一番最初に収穫したキャベツを、千切りにして、ただソースをかけて食べて味わった新鮮なおいしさは、今でも鮮明に覚えています。▼そんな野菜は、自家消費と、親戚や近所や友人に何かのお礼やお返しとして、ただ贈り物にと配っていました。すると、「おいしかったよ」「スーパーのとは味がちがう」と喜ばれ、その人とのつながりが近くなったり、新しい関係のきっかけ作りになったように思えました。▼そう思うと、もっと作ってみようと思欲が出てきたことを覚えています。▼今では野菜作りが本業になり、自宅の前の無人販売所や自治会のイベントで直売して、多くの人から感謝され、新しい出会いや、つながりがうまれています。▼近所の方が言っていました。「人付き合いをよくするために畑をやっている」。気がつけば私も、半分以上はそうになっている今日この頃です。(Y.M)

Photo: 今城則子 「カタクリ」



自殺予防いのちの電話

0120-783-556
毎月10日 8:00~翌日8:00

毎日フリーダイヤル

0120-783-556
無休 16:00~21:00

弁護士による法律相談

042-328-4343
毎月第3火曜日 16:00~18:00

目次

ありがとう「の会」2
3,828回のベル6
寄付ありがとうございます7
お知らせ8

ありがとう「の会」

東京多摩いのちの電話後援活動の会
活動の記録

長い間、東京多摩いのちの電話をささえてきた「東京多摩いのちの電話後援活動の会」（通称「の会」）。
その温かいご支援のおかげで相談活動が成立・継続できたことに深く感謝するとともに、
運営されてきた皆さまのお力の集積に敬意を表し、「の会」のこれまでの活動記録を記します。

東京多摩いのちの電話後援活動の会

初代会長 大川博之

「東京多摩いのちの電話後援活動の会」を支援していただき感謝です。私自身は十分に後援活動に参加することができず、名前だけの会長で、始めからしっかり活動をずっと支えてきてくださった、有志のみなさんの働きのお陰で、今日まで「東京多摩いのちの電話」を支援させていただいてきました。

開局当時、「東京多摩いのちの電話」を支援するために、外部団体として三田鶴吉氏を会長として「東京多摩いのちの電話後援会」が組織されましたが、その機能を十分に発揮することができず終了となりました。

その後いろいろと「東京多摩いのちの電話」を支えるための支援の活動が試みられてきましたが、それらは十分に組織化されず、NPO法人化の際の理事会は自ら後援活動委員会を立ち上げることにして、相談員、相談員退任者の方々に声をかけ、後援活動を始めました。ほんとうにたくさんのご協力をいただきました。相談員の方たちには、電話相談の実務にたずさわっていただきながら、後援活動委員会を支えていただくという、無理をお願いしてきました。

「後援活動委員会」はイベントを活動の中心において活動を始めさせていただきました。「後援活動委員会」は最初のイベントとして「柳家一琴落語会」を企画しました。初めての事業でしたが皆さんの懸命な活動で、25万円を支援金として「東京多摩いのちの電話」に寄付をさせていただきました。その後この内部委員会が後援活動をするについて、いくつかの問題が出てきました。その結果この「後援活動委員会」がそのまま、「東京多摩いのちの電話」の外部団体としての活動を継続していくこととなり、名称も「東京多摩いのちの電話後援活動の会」とさせていただきます。

これを機に、「後援会」ということで、活動の幅を拡大してゆきたいという願いはありましたが、力不足「後援活動の会」として相談員の支援の中での活動を継続してゆくこととなったのは、こころ齒がゆい思いました。その後、「支援ボランティアの会」が発足して、相談員以外の方々のご協力をいただくことが出来るようになりましたが、相談員の方々が支援者で、電話相談活動をしながらか、後援活動が続けられることには変わりありませんでした。ほんとうに「後援活動の会」の皆さんは、心底この活動を愛してくださって、多くの方々がこの16年あまり、休むことなく電話相談と後援活動を続けてくださったことにはこころから頭が下がります。

「東京多摩いのちの電話」は、相談員が電話相談をされながら、後援活動をして下さるの方々によって支えられてきたのです。そこから脱皮して支援したいと熱望される方々で後援活動がなされ、相談員の皆さんには電話相談に集中していただくことができる「東京多摩いのちの電話」であってほしいと、叶えられにくい希望をいただいています。



4月10日 柳家一琴 落語会 国分寺市立いずみホール

多くの方にいらしていただき、入場料を抑えて運営費を得るとともに活動の広報にもなり、電話相談員の福利厚生及びOB、OGとの交流の場も目指すことにしました。
当時の理事会メンバーが立川子ども劇場で一琴さんの落語会があるのを知り、活動資金の一助になればと、早速見学に。その場で一琴さんに出演交渉をしました。チケットも400枚売れて、25万円の寄付ができました。



**4月22日
第二回 柳家一琴 落語会
国分寺市立いずみホール**



**8月11日
東京多摩いのちの電話
後援活動の会 発会**

**4月16日
第三回 柳家一琴 落語会
国分寺市立いずみホール**

計画停電実施の
最中でした。

**2月22日
後援活動委員会 設置
活動開始**

2008

2009

2010

2011

**12月11日 開局25周年 天満敦子バイオリンコンサート
武蔵野市民文化会館**

「の会」の集まりに出席して、天満さんのコンサートを実施したいと熱心に話し合われているのを見て、夢のようだと思った。遠い存在だった演奏家への出演交渉や武蔵野市への共催依頼も、慣れてはいなかったが、音楽事務所のスタッフの方や自殺予防施策の一環として取り組んでくださった市職員の方たちのご協力で、私たちが経験を積みながらコンサートをやりとげ、後援活動の会を軌道にのせることにつながった。

**11月16日
新垣 勉
歌とトーク・コンサート
小金井市民
交流センター**



2012

4月21日 柳家三三 落語会

小金井市民交流センター

『情熱大陸』というTV番組で紹介された三三さんを見て、「私たちの会に呼べないかしらね」とつぶやいたら、あるメンバーが早速動いて、出演OKの返事をもってくれました。以来12年にわたる独演会が実現しました。



高座の設営も
ぜんぶ自分たちで。

5月6日
第二回 柳家三三 落語会
ルネこだいら

12月13日
ジャー・パンファン
二胡コンサート
小金井市民交流センター
「ぜひいのちの電話のチャリティー
にお呼びして」とご紹介いただきました。
二胡の美しい調べは言うまでもなく、
ジャーさんのお人柄、トークのあた
たかさは、すぐにたくさんの新しいファ
ンを生み、今ではチャリティーになくて
はならない存在です。

2013

4月5日
第三回 柳家三三 落語会
府中グリーンプラザけやきホール

11月13日 開局30周年
天満敦子
バイオリンコンサート
府中の森芸術劇場
どりーむホール



2014

2015

11月24日
JOLLY ROGERS コンサート

府中グリーンプラザけやきホール

コンサートに出てくださる方がなかなか見つからなかったとき、ぜひコンサートをやってみたいコーラスグループがあるのだけれどと無理を承知で提案したのがジョリー ラジャーズでした。誰? ご存じないのも当たり前。おじさんたちのアマチュアコーラスグループです。でも、暖かなハーモニーが大好きで、2回も企画させていただきました。歌声もさることながら、なんと言っても一番の魅力は公演料が破格の安さであったこと。うれしかったです。



11月28日 N響メンバーによる
弦楽四重奏コンサート

小金井市民交流センター

いのちの電話の活動に理解があり、チャリティーの趣旨に協力いただける方、なおかつ知名度があつてチケットが売れる方を探すのは、いつもなかなか難題でした。そんな中ある方から、NHK交響楽団の社会貢献部門をご紹介いただき、弦楽四重奏のコンサートが実現しました。N響首席奏者を務めた山口裕之さんを中心としたカルテットが奏でるモーツァルトやベートーヴェンは、妥協のない素晴らしい演奏で、聴く者の胸を熱くしました。

お帰りになるお客様方の満ち足りた表情が、私どもにとっては何よりのご褒美でした。おまけに、演奏者の皆さんが終演後「今日のお客様は素晴らしかった」とボソッとつぶやいてくださったことが今でも忘れられません。



4月4日
第四回
柳家三三 落語会
小金井市民交流センター

4月16日
第五回
柳家三三 落語会
小金井 宮地楽器ホール

10月23日

ジャー・パンファン
二胡コンサート

小金井 宮地楽器ホール



11月23日 天満敦子バイオリンコンサート

小金井 宮地楽器ホール

まだまだコロナ禍も落ち着いてはいませんでしたが、天満さんが、こんな時だからこそぜひ、と喜んでくださり、手探りの状態ではありましたが、開催の運びとなりました。久しぶりに耳にする生のヴァイオリンの調べが、会場にいられた方たちの心に深く深くしみこんでいったように思います。

4月18日 第九回 柳家三三 落語会

小金井 宮地楽器ホール

(コロナ禍のため開催中止)

コロナの感染拡大に、やむなく中止を決定したのはすでにチケットの発売開始後でした。得体の知れないコロナにおびえながら、返金作業に追われました。

12月2日

ジャー・パンファン
二胡コンサート

小金井 宮地楽器ホール

4月15日 第十一回

柳家三三 落語会

小金井 宮地楽器ホール

4月14日 第七回

柳家三三 落語会

小金井 宮地楽器ホール

2016

2017

2018

2019

2020

2021

2022

2023

2024

4月29日

第六回

柳家三三 落語会

小金井宮地楽器ホール

4月6日 第八回

柳家三三 落語会

小金井 宮地楽器ホール

4月16日 第十回

柳家三三 落語会

小金井 宮地楽器ホール

12月7日

ジャー・パンファン
二胡コンサート

小金井 宮地楽器ホール

10月29日

ジャー・パンファン
二胡コンサート

小金井 宮地楽器ホール

12月2日

JOLLY ROGERS
コンサート

小金井 宮地楽器ホール



4月10日 第十二回

柳家三三 落語会

小金井 宮地楽器ホール

10月21日

N響メンバーによる
弦楽四重奏コンサート

小金井 宮地楽器ホール

東京多摩のちの電話チャプラー

柳家三三 落語会

■12名
2024年
4月10日(水)

14:00 開演
(13:30 開場)

小金井 宮地楽器ホール
大ホール

本席料 2500 円
(全席指定)

2月26日(月)発売開始

チケット予約は 042-328-3368 (朝9時~19時)

東京多摩のちの電話チャプラー

東京多摩のちの電話チャプラー

東京多摩のちの電話チャプラー

東京多摩のちの電話チャプラー

東京多摩のちの電話チャプラー

東京多摩のちの電話チャプラー

東京多摩のちの電話チャプラー

●まだ相談員になって日も浅いとき、大先輩から声をかけていただきました。「何かイベントをやる会を立ち上げたいのだけれど、仲間になりませんか」「落語はどうでしょう」落語？ 自分たちで落語会を開催するなんてそんなことできるんだ……。

●そして、この会の仲間になりました。会場係や受付などはやったことがないので、当日ホールにはいれて時間通りに出演者の方が来てくだされば私の仕事(当日の仕切りのようなもの)はとりあえず終わりです。客席で楽しんだことはないのですが、舞台袖という、本当に特別な席で横からジャーさんや三三師匠をじっと見つめさせていただきました。この経験は本当に宝物です。大震災やコロナなど大きな出来事もあった中で(中止を余儀なくされたこともありましたが)、大きな事故もなくここまでやってこられたのは仲間たちと当日スタッフの皆さん、温かいファンの皆様のおかげです。ありがとうございました。出演して下さった方々には直接お礼を申し上げることはできませんが、今後のご活躍を心より祈念いたします。

東京多摩いのちの電話

042-327-4343

■2023年9月～2023年12月

3,828回のベル

●明日に向かって●

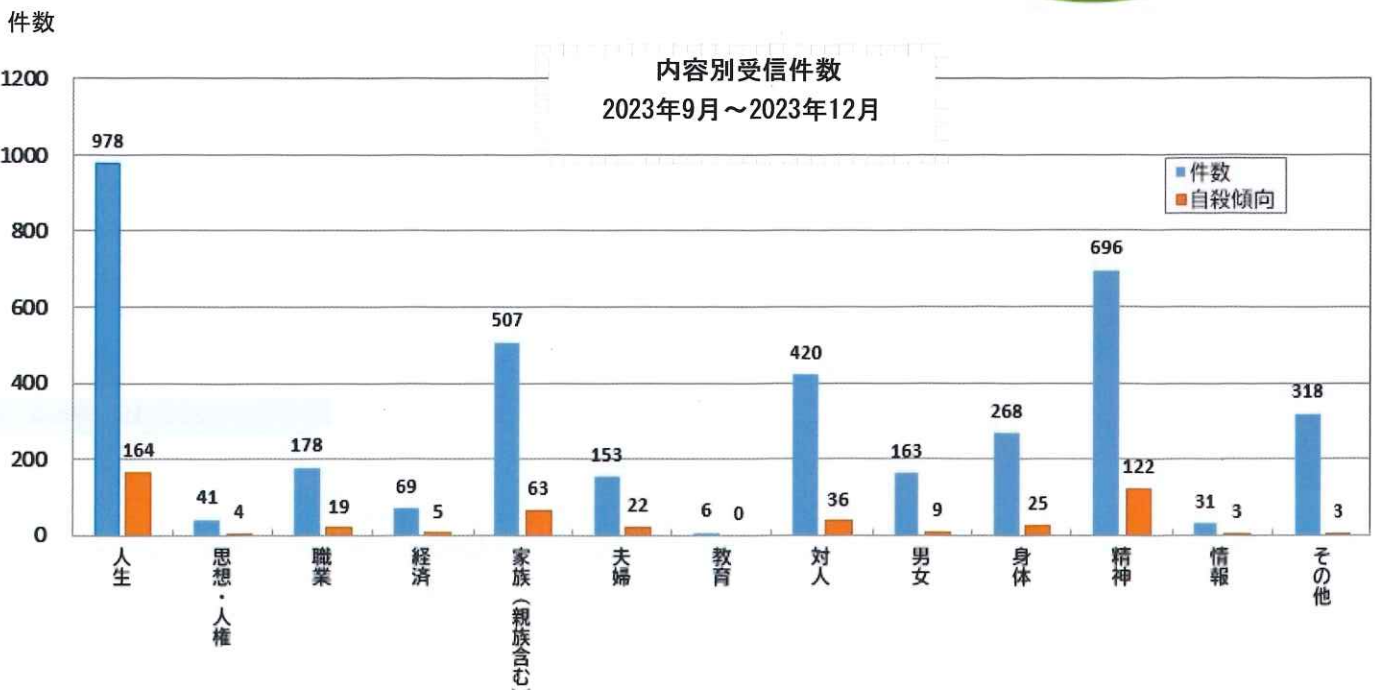
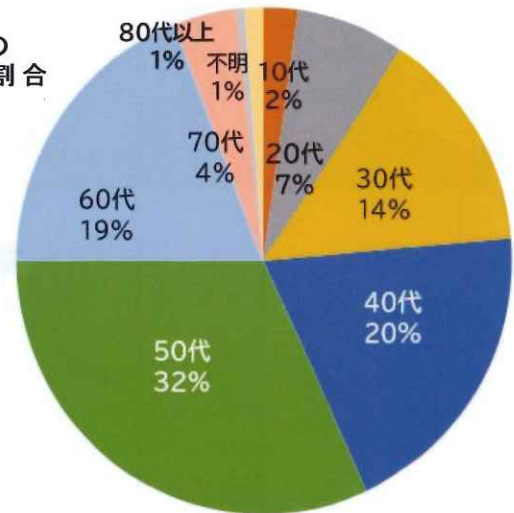
元日早々に能登半島地震がおき、計り知れない大きな被害が出ました。地震速報が流れた時、「阪神淡路大震災」や「東日本大震災」がぱっと頭に浮かんだ方も多かったのではないのでしょうか。地震といえは他にも胆振地震、熊本地震、中越地震等、古くは大正12年の関東大震災、江戸安政の地震等数え挙げればきりがありません。富士山の爆発もありました。さらに台風、洪水、土砂崩れは毎年のように起き、そのたびに「今までに経験したことのない規模の災害」と報道されています。日本の起伏にとんだ自然は移ろいゆく美しい季節を彩り、私たちの生活に豊かな恵みをもたらしますが、いったん牙をむくと圧倒的な力で私たちに襲いかかってきます。どうすることもできず、ただ茫然と立ちすくんでしまいます。

日本は遠い昔からずっと幾度となく様々な災害に見舞われ、多くの庶民がとめどなく涙を流してきました。そのような絶望的な状況の中でも、先人たちは一日一日を生き延び、営々と日常を紡いで私たちの今へとつなげてくれました。今に生きる私たちには、無力感にとらわれながらも明日の事はあまり思い煩わずに、今日一日を何とかやり過ごすことはとても大事なことでないかと思えます。

いのちの電話にも「とても辛い。明日もまたこんなこ

とか続くと思うと…」 「朝から苦しくて一日が長い…」といった電話がわかってきます。私たち相談員は、辛い、苦しい、不安いっぱいのかげ手の気持ちに耳を傾けながら、とりあえず今日一日を何とかやり過ごしてほしいと願っています。わかっているのは、「今」この瞬間私たちは生きているという事だけで、明日はどんな明日が来るか誰にもわかりません。今日一日をやり過ごせば明日が来ます。一日一日をやり過ごすことで明日へとつながっていきます。そういう思いを胸に秘め、今日も私たち相談員は電話を取り続けています。

相談の年代別割合



ご寄付ありがとうございます

(2023.10.1～2024.1.31) 総額 6,257,724円

個人・賛助会員

(敬称略・順不同 お名前には正確を期しておりますが、
万が一誤りがありましたら、事務局までご一報ください)

浅井房代 荒川恵津子 安齋瑠美 阿竹文代 安藤裕子 飯島奉子 飯田勝人 池田サチ江 池田珠生
井坂トキ 去来川信子 石河正樹 石田鈴美 市江正人 井出典子 伊藤嘉章 井上恵子 今城則子
上杉真弓 殖粟信夫 江波戸秀夫 江島廣子 笈川光郎 太田由美子 大橋雅子 大山陽子 尾川公子
荻野洋子 尾崎保夫 小沢徳子 落合文雄 小野 創 小原彰子 加賀野井良子 門垣芳之 影山隆之
金田恵津子 上石史子 川木雅樹 河村智恵子 岸野和夫 北原有機夫 木村和美 木村悦子 楠久美
子久保洋子 熊谷マリ子 久山道子 栗木俊廣 小池香る子 小金井美樹子 小林京子 小林裕子
小林由巳 小山君枝 近藤美樹 齋藤尚子 佐々木文子 佐藤智子 佐藤裕子 佐野慎子 塩谷暢生
白川真弓 島津京子 鈴木奈加子 鈴木洋子 杉村宏之 関口柳津子 関戸克子 高井住和 高橋厚子
高橋瑛子 高橋省 高橋千秋 多賀努 武田美智子 竹之下和子 田中信子 田中佳子 田邊俊美
玉置晶子 津川博子 千木良美智子 鶴田美紀 中川享子 中嶋猷児 中村従子 中村るり 中野克子
中山淳子 七星妙 並木信一 新国基子 新見節子 西岡房子 橋本晃一 橋本芳子 長谷川あや子
花野知子 馬場弘 浜野喜美江 早借洋一 林 道子 半田雅子 廣郡綾子 平尾一彦 比留間悦子
福地和子 府野絹子 麓元子 古田信子 細江諤夫 細田公夫 星野恵美 堀井孝子 増田好宏
益子 豊 益子貞子 松沢はるみ 松平一美 松本明子 松村厚子 三木キヌ子 箕輪育子
宮西さゆり 村田藤江 望月二三子 矢ノ崎明子 藪田久子 山崎美也子 山田一能 山田真
山宮千恵 山宮庸司 山本一孝 吉井節子 吉岡陽子 結城春枝 吉田きみ子 吉田由美子 吉野敦子
吉原伊津子 米山秋恵 渡邊香代子 匿名31名

(119号で津川博子様を塚川博子様と掲載してしまいました。ここにお詫びして訂正いたします。)

法人・団体・グループ



学校法人日本警話学校 国立のぞみ教会 高幡教会 多磨教会 多摩友の会
多摩永山キリスト教会 東京多摩いのちの電話後援活動の会 にしの木クリニック
日本聖公会東京地区 日本基督教団国立教会 日本基督教団狛江教会
日本基督教団八王子教会 日本基督教団四谷新生教会 東久留米教会婦人会 ひなぎく幼稚園
ベタニア修道女会ベトレヘム第一修道院 ボランティアグループふらっと
町田福音キリスト教会 みみずくの会 めぐみ教会 匿名1件

あなたのあたたかいご支援を



東京多摩いのちの電話の相談活動は寄付でなっています

A. NPO法人東京多摩いのちの電話の賛助会員になってください

①個人会費	年額	3,000円	5,000円	10,000円	50,000円
②法人会費	年額	30,000円	50,000円	100,000円	500,000円

B. 寄付金にご協力ください

[振込先] 銀行振込 ◎ゆうちょ銀行
ゆうちょ銀行⇒ゆうちょ銀行 (普) 84211031
他金融機関⇒ゆうちょ銀行 店番018 (普) 8421103

◎多摩信用金庫国分寺南口支店 (普) 0259691

郵便振替 00100-7-168778
口座名義 特定非営利活動法人 東京多摩いのちの電話
トクヒ) トウキョウタマイノチノデンワ

* 銀行振込で領収書が必要な方は事務局までご連絡ください



みみずくマークとみみずくの会

東京多摩いのちの電話のロゴマークは、電話を持ったみみずくのマークです。広報紙の表紙にも載っていますし、公式の印刷物にも印刷されています。

実はこのマークは、元々、お菓子作りによる寄付で活動を支援してくれているボランティアグループの「みみずくの会」(118号で紹介)のマークでした。お菓子の袋のラベルにつけられているみみずくの耳を立てている様子が、相談電話に耳を傾ける相談員のイメージにピッタリだったので、しばらくしてから東京多摩いのちの電話がマークとして使用するようになりました。

お知らせ

ホームページをリニューアルしました。活動のことを知りたい方やボランティアをしてみたい方、地域の役立つ相談先情報を知りたい方だけでなく、特に用事はないけれど、という方も、どなたも、ぜひ、訪問してみてください。お問い合わせフォームもありますので、ご意見などもお寄せください。

アドレスの変更はありません。

<https://www.tamainochi.com>

東京多摩いのちの電話設立当時より深くかかわっていただいた、高塚雄介先生が昨年、お亡くなりになりました。生前のご尽力とご指導に心より感謝申し上げますとともに、謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

チャリティイベントをすすめる会 協力者募集

「後援活動の会」の実績を受け継ぐ「チャリティイベントをすすめる会」の発足にむけて準備を始めました。

新たな協力者と新しい風・発想を歓迎します。この活動に興味・関心がある方はどなたでも大歓迎です。

呼びかけ人: 鶴清忠、早借洋一

- 八王子市長の初宿和夫氏に顧問になっていただきました。
- 「2022年度事業報告」の「ご寄付・団体」でお名前に誤りがありました。おわびして次の通り訂正いたします。
誤 雙葉学園高校第16回バザー委員会
正 雙葉高校16回卒バザー委員会
- 「2022年度事業報告」の「顧問」で武蔵村山市の欄に前市長のお名前が掲載されていました。おわびいたします。

発行日 2024年 4月 1日
発行人 早借洋一
編集 広報委員会

NPO法人
東京多摩
いのちの電話

事務局 電話 042-328-4441 FAX 042-328-4440

〒185-0012 東京都国分寺本町郵便局留

<https://www.tamainochi.com>